

第15回6月定例会は、5月25日から6月22日までの会期で開かれ、議長・副議長選挙と委員会構成を新たに決めました。

定例会においては、請願第3号を除いた議案を承認・可決し、2件の意見書を採択しました。

当議会広報委員会もメンバーを一新して、市民の皆様にも親しく読んでいただく広報を目指しますのでよろしくご願ひ申し上げます。

議会の開催日など、議会については、山崎市民局3階議会事務局へ。

TEL 62 2000(代)

構成

就任あいさつ

合併による初議会から2年を迎えた5月25日、市議会の構成替えがありました。今後2年間、議長・副議長の職をあくまでとにりました。

もとより、浅学非才の私達ではありますが、皆様方のお知恵をお借りしながら、粉骨碎身おまいます。皆様方の一層のご支援を賜りますよう、よろしくご願ひ申し上げます。

今や国においては、「不祥事」と社保庁の「いい加減」な勤務ぶりにより、政治不信が一段と高まっております。議員も公務員も公僕であり市民の下辺にあつて奉仕者であることを再確認し、新たな決意で民衆への奉仕に徹する闘いこそが今求められています。

政治家はメディアではない。



議長
船 曳 順 市

「何を言ったか」、「何をどう訴えたか」ではない。

「具体的に何をやったか」

が政治家の使命であると思っております。私たちは行政に対し、監視の目を光らせながら、安心のまちづくりを目指し、人それぞれの見解の相違はありますが、議会の方程式は合議制であります。人様に歩調を合わせ、今後は常に現場に軸足を置いた政策の実現に全力を挙げ、人間主義の対極にある人権抑圧や政治の腐敗と果敢に闘い続け、改革の促進には、一人ひとりの意識改革が求められています。職員も議員も市民も現実を凝視し5年10年を見据える中で皆さんと共に意識改革を進め、安心のまちづくりに務めてまいります。



副議長
田 中 鶴 雄

